**第1部　リレートーク**

**連携中枢都市圏形成に向けての広島市の取り組み**

広島市議会議員

中　森　辰　一

１．これまでのとりくみ

①　広島広域都市圏形成懇談会（Ｈ５年１０月）　　１１市６町　会長：広島市長

　　　　広島市、呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、岩国市、柳井市、安芸太田町、北広島町、府中町、海田町、熊野町、坂町

　　　○　広島広域都市圏での市町間の交流と連携の推進を目的に設立。共同事業の実施、行政課題等の調査・研究に取り組んだ。

　　　　圏域情報広報事業、職員共同研修事業、職員の相互派遣、圏域イベントへの相互参加、地域間交流事業

　　　○　Ｈ２４年２月に「広島広域都市圏協議会」に改称し、内部組織として「“神楽”まち起こし協議会」「“食と酒”まち起こし協議会」を設置。

②　広島広域都市圏協議会に参画する１７市町の課長級による「連携中枢都市圏検討会議」を設置（Ｈ２６年５月）　　Ｈ２６年度中に４回開催、Ｈ２７年度４回開催予定

　　　　　事務局は広島市

③　広島市での施策の検討を進めるための体制

（１）　圏域全体の経済成長のけん引

ア．「広島の拠点性強化に向けた懇話会」の設置

　　　　　メンバー　中国経済連合会、広島商工会議所、広島経済同友会、広島県経営者協会、広島大学、広島市立大学、広島修道大学、広島市

　　　　　　　　懇話会にはそれぞれの団体のトップが、ワーキングクループ会議に団体の実務責任者がついた

　　　イ．庁内ワーキンググループを設置　　４つの分野ごとに実務作業を進める

　　　　○　経済　　　　経済観光局のすべての部・課が参画

　　　　　※　「懇話会」及び「ワーキンググループ会議」での意見交換の内容は庁内関係課で共有し、施策の具体化等の検討を実施

　　　ウ．シンクタンクによる調査・検討

　　　　　圏域経済の基礎データの調査、圏域の課題整理

（２）高次の都市機能の集積・強化

◎　経済以外の３つの分野ごとに庁内ワーキンググループを設置

　　　　○　高度な医療サービスの提供　　健康福祉局保健医療課

　　　　○　高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築　　道路交通局都市交通部

　　　　○　高等教育・研究開発の環境整備　　企画総務局企画調査課

　　　　※　広域的公共交通網の構築の検討では、参画する１７市町の担当課長級で構成する「交通部会」を設置

（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上

　　　　　　「連携中枢都市圏」検討会議で作業。医療分野について検討するため「医療部会」を設置した。

２．今後のスケジュール

　　　　来年２月の定例会に向けて、①連携中枢都市宣言、②連携協約議決、③連携中枢都市圏ビジョン公表ができるよう作業を進める。

　　①　連携中枢都市宣言　　市長が２月定例市議会（補正予算案、次年度予算案と関連議案が提出される）の初日に行う。

　　②　連携協約議決　　　　協約案を２月定例市議会に提出し、３月の次年度予算案とともに議決を求める。

　　③　連携中枢都市圏ビジョン公表　　ビジョン案を２月定例市議会に報告。市議会での協約案議決を得ることと、市議会での意見を踏まえて必要があれば修正した上でビジョンを公表する。

３．連携中枢都市圏ビジョン案　　広島市への普通交付税措置　約４億円と答弁した。

①　名称　　　広島広域都市圏

②　圏域を形成する市町　　先の１１市６町（２０１５年２月時点）

③　人口　２０１５年は２２４万人で減少中。２０４０年には１９１万人と推計。

　　　　　　高齢化率は、２０１０年の２３％から２０４０年には３６％になり、以降も上昇すると見込む。

　　　　　　将来像は、２００万人都市圏構想（２０１５年２月時点）

④　連携中枢都市圏ビジョンの期間

　　　　　　Ｈ２８年度～３２年度までの５年間。

⑤　具体的取り組み（案）　　事業費は概算で５年間　　ア．とイ．は全市町が参加

ア．圏域全体の経済成長のけん引

1)　自動車産業経営者会の開催　　　　　　　　　　 ５２，０００千円

2)　デザインによる中小企業のブランド化支援　　 １０１，０００千円

3)　ひろしまグッドデザイン賞の実施　　　　　　　　　５，２６０千円

4)　デザインネットワーク推進事業　　　　　　　　　　　　５０５千円

5)　ものづくり人材育成事業　　　　　　　　　　　　２５，０００千円

6)　環境エネルギー関連分野支援事業　　　　　　　　　１，５４０千円

7)　医療・福祉関連産業の育成　　　　　　　　　　１５８，５００千円

8)　大学発ベンチャー支援　　　　　　　　　　　　　５０，０００千円

9)　創業・ベンチャー支援事業　　　　　　　　　　　６２，０００千円

10)　コワーキングスペース整備・運営補助　　　　　　 ４０，０００千円

11)　広島の特産品のブランド化推進事業　　　　　　 ２０，２２５千円

12)　中小企業経営健全化促進事業　　　　　　　　 　８６，０００千円

13)　広島神楽振興事業　　　　　　　　　　　　　 　９３，０００千円

14)　外国人観光客の来広を加速する多言語化による観光情報発信・観光デザインの強化　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　１２１，５００千円

15)　ＭＩＣＥ受入態勢の充実　　　　　　　　　　　 　２５，０００千円

16)　広島「食」による観光振興　　　　　　　　　　　 ８２，０００千円

17)　学校給食食材調達における広域連携事業　　　　　 ２５，０００千円

18)　太田川流域林業支援事業　　　　　　　　　　　　 ３８，４２２千円

19)　有給長期インターンシップ　　　　　　　　　　　 ３８，０００千円

イ．高次の都市機能の集積・強化

1)　救急医療相談の充実　　　　　　　　　　　　　　 ３７０，０００千円

2)　救急医療に係る医師の育成・確保　　　　　　　　 ３００，０００千円

3)　看護職員の育成・確保　　　　　　　　　　　　　 ２５３，０００千円

4)　女性医師の復職支援　　　　　　　　　　　　　　　 ７５，０００千円

5)　がん医療に関する寄付講座の開設　　　　　　　 　１５０，０００千円

6)　ＩＣＴを活用した地域医療支援　　　　　　　　　　　　事業費未定

7)　圏域内公共交通網の充実強化　　　　　　　　　　　　　事業費未定

ウ．圏域全体の生活関連機能サービスの向上　　連携市町は広島市を除く

1)　広島都市圏における新たな救急医療体制の構築　　１１市町　事業費未定

2)　病児・病後児保育の広域利用　　　１６市町　　　 　　９６，２２５千円

3)　一時預かり保育事業の広域利用　　１５市町　　　　 　３１，４３０千円

4)　青少年支援メンター制度の広域的運営　３町　　　　　 １３，９６０千円

5)　毛利氏関連の博物館等の施設による連携事業　　４市町 　　事業費未定

6)　放課後児童クラブ職員の広域募集　　１６市町　　　　　　事業費未定

7)　広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会事業　１５市町　　　事業費未定

8)　Ｗｉ－Ｆｉ環境の広域整備による外国人観光客誘致　　２４３，１７８千円

　　１６市町

9)　農業経営者育成事業の対象拡大　　 ５市町　 　３０，８２０千円

10)　区役所に設置した就労支援窓口の広域利用　 ４町　　　　　事業費０

11)　広島港宇品旅客ターミナルの拠点機能の充実 　 ２市　　　　事業費未定

12)　都市計画情報の広域化　　　　　　　　　　 ４市町　　　　事業費未定

13)　自転車運転免許制度の近隣市町への拡大　　 １３市町　　　事業費未定

14)　備品等の相互利用体制の構築　　　　　　 　１２市町

15)　圏域内情報発信体制の構築　　　　　　　 　１５市町　　１５２，６０５千円

16)　下水道汚泥の共同処理の検討　　　　　　　 １４市町　　　事業費未定

17)　共通の下水道指定工事店の指定登録制度の創設　　１３市町　　事業費０

18)　消費者被害に関する広域的情報共有体制の構築　　１６市町　　事業費０

19)　家屋評価実施研修　　　　　　　　　　　　　　１５市町　　　事業費０

20)　航空写真撮影事務　　　　　　　　　　 　１５市町　４７４，４４７千円

４．広島市が進めている中枢都市機能強化に向けた大型公共事業

　　　広島都市高速道路の整備　　現在高速５号線建設に注力、異例の措置も

　　　広島駅北口再開発　　広島駅南口再開発（電車進入路の変更整備も）

　　　アストラムラインの都心に向けた延伸事業（当面西広島駅へ接続）

　　　安佐市民病院建替えによる一層の高機能病院化